



さかへち つとむ
阪口 努

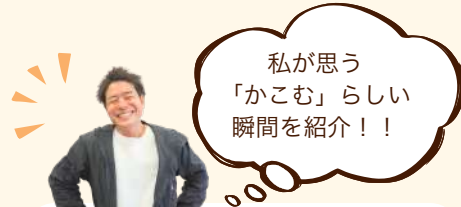
「かこむ」センター長にインタビュー

楽しくなくっちゃ「かこむ」じゃない！

ここでは、さまざまな分野で活躍中の方へのインタビューを通して活動を始めるためのヒントになるような内容をお届けします。今回はいつもと違う視点から「かこむ」について知っていただくため当施設阪口センター長に話を聞いてみました！

PROFILE

明石市在住、40代。
NPO法人シミズシーズ代表理事
好きな言葉は『感謝！』



私が思う
「かこむ」らしい
瞬間を紹介！！

「かこむ」らしい瞬間を紹介！！

かこむ通信

こちやまぜの空間

熱意に衝撃！
「kaco-LAB.フェス」の参加団体で、地域貢献が使命と思って活動している方に出会い衝撃を受けた！
めには熱意を持って活動されているのってほんとうにすごい！



パートナーの提案
パートナーから「ファシリテーター研修を受けたい」という声が上がったこと！話を聞く機会が増え、コミュニケーション能力をより高めたいという前向きな気持ちはいいなど。リタイア後も外で活躍する姿は本当にかっこいい！

アンケートのお願い

今後の広報誌づくりや事業運営をより良いものにしていくため、下記二次元コードからアンケートへのご協力をお願いいたします。



01

「かこむ」で特に印象に残っている出来事は何ですか？

図書パートナーによる図書コーナーのレイアウト変更ですね。より利用しやすいコーナーにしたいという思いで、皆さんがいきいきと自主的に取り組まれている姿が印象的でステキでした！

かこむではボランティアのことを親しみを込めて「パートナー」と呼んでいます。

04

今後、「かこむ」をどのような場所にしていきたいですか？

「みんなでつくる施設」にしていきたいです。スタッフと利用者の境目がないくらい一体になれば、もっと面白くなると思います。また、他の地域や団体ともつながり、垣根を越えて活躍する人たちが知り合える場にしていきたいです。

かこむスタッフより

「ここで生まれる人と人とのつながりがポジティブな変化をもたらすと信じています！」と阪口センター長。いろんな人が関わって楽しく活動できる場所を目指して、スタッフ一同がんばっていきます！「かこむ」はみんなでつくる施設です。みなさんの意見をぜひお聞かせください！アンケートは二次元コードから！

02

ご自身にとって「かこむ」はどのような場所ですか？

「つながることで人が変化していく場所」だと思います。「かこむ」は、用がなくても気軽に来られるところ。多様な人が集まることで面白いコミュニケーションが生まれ、孤独や孤立の解消や、人々の日々の小さな変化につながる場所になれていれば嬉しいです。

05

「かこむ」が地域の中で目指している姿はどのような姿ですか？

「かこむ」は、人と人とのつながりから「やってみよう！」を引き出せる場でありたいと思っています。第三の居場所として、人が成長し地域がともに育つ、そんな“自分たちの地域を自分たちでつくる”拠点を目指しています。

03

利用者や地域の方と関わる中で、嬉しかったことは何ですか？

利用者に挨拶すると返してくれること！挨拶って、心を開く第一歩ですね。また、子育てに悩む方に親子サークルを紹介して、親子関係が良かった時など、前向きな変化が生まれる瞬間もとても嬉しいです。こんなに温かいつながりのある施設は他にないと思います。

06

最後に、利用者・読者へメッセージをお願いします。

「かこむ」は利用者や対話しながらつくられていく施設です。これからも一緒につくっていきましょう！ルールや枠にはめないことにこそ価値があると思っています。主体性を持って「自分でやるう！」と動く人がどんどん増えていけば嬉しいです！

かこむだより

kiten

ーきてなー

NO.4

冬号

2025

東播磨生活創造センター



つながる施設

発行：東播磨生活創造センター「かこむ」
(運営：NPO法人シミズシーズ)



HP



Instagram



Facebook

東播磨生活創造センター かこむ

つながるからこそ広がる

「かこむ」では、東播磨地域の個人・団体・企業が登録できる会員制度「kaco-LAB.（かこらぼ）」があります。

会員同士がつながることで、新しいアイデアや企画が生まれます。

「仲間がほしい」「違うジャンルの人と出会いたい」——そんな気持ちが活動の幅を広げる第一歩です。今回は、会員同士のつながりやエピソードを少しご紹介します。

まずは、会員みなさんの日常を少し覗いてみませんか？

つながりロード

kaco-LAB.で生まれる新しい出会いと交流

コラボが生まれる

顔を何回も合わすことで親密度up

「kaco-LAB.フェス2025」の打ち合わせ会で偶然隣の席になり、交流が始まった。お互いの活動を知っていく中で話が進み、やがて加古川健康福祉事務所管内栄養士会さんの研修会にSMILE 顔ヨガさんが講師として招かれるコラボ企画が実現！

SMILE 顔ヨガ

×

加古川健康福祉事務所管内栄養士会

よかったら今度一緒にイベントしましょう♪



仲間が増える

一人で活動しているけどひとりじゃない

それぞれ個人で活動をしていたときに交流会で出会い、会うたびに情報交換を重ねてきた。次第に仲を深め、会員同士でLINE交換するほどの関係に。和気あいあいと相談をし合う姿が印象的！

魔法の筆文字 伝筆（つてふで）× えんぴつ画教室 × 結和



イベントスペースにて交流会

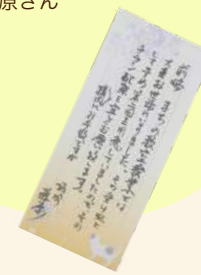
教室を開催する

LAB.フェスWEEK2025「まちの教室授業」に先生として参加。そのご縁で新しい生徒が増え、「かこむ」で定期教室を始めました！



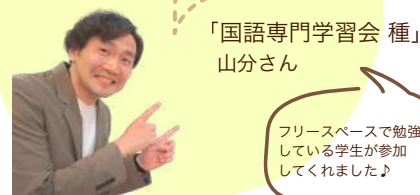
「吟道摂楠流総本部」藤原さん

実際にいただいた報告の手紙がコチラ！



アイデアが生まれる

「かこむ」主催イベントに先生として参加。その経験をもとに、たばすで無料の講座を思いついた！



「国語専門学習会 種」山分さん

フリースペースで勉強している学生が参加してくれました♪

kaco-LAB.会員3人に聞いてみた！
Q.kaco-LAB.に登録したきっかけは？

●魔法の筆文字 伝筆（つてふで） 中川さん

伝筆を書く楽しさをたくさんの人に知ってもらえる機会があることと、様々な活動をしている方から刺激を受けつながりをもちたいと思ったからです。

●えんぴつ画教室 高松さん

他のグループ様の色々な活動を知り、つながりが生まれお互いに切磋琢磨できればと思いました。

●結和 渋谷さん

こっそりひっそり活動しているだけで良いかと思ってましたが、周りの方から登録してみたら？と言われ、もう少し活動を広げてもいいのかなぁと思ったからです。



登録理由は様々なのに、気づけば「一緒に何かできるかも？」と思えるのが、kaco-LAB.の良さかもしれませんね♪



デザインテーマ：「パズル」
kaco-LAB.フェスに関わる全ての人を多様な形や色のパズルのピースとして表現しています。

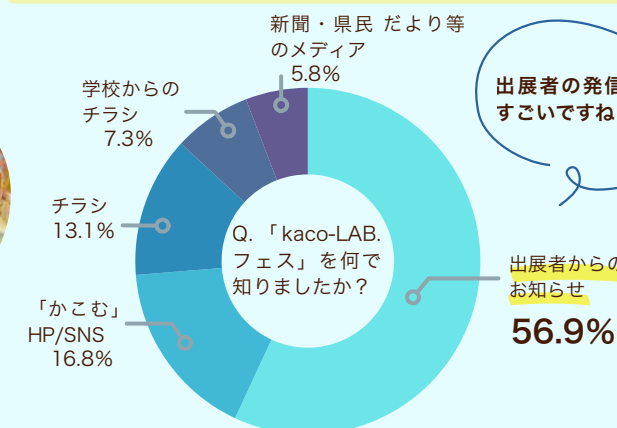


kaco-LAB.フェスとは？

kaco-LAB.会員が出展・出演できる、年に一度のkaco-LAB.フェス（通称：LAB.フェス）は大人も子どもも全世代が楽しめる新しい学びやつながりが次々と生まれるイベントです！



kaco-LAB.フェス2025 アンケート結果



出展者の発信力がすごいですね！

出展者からのお知らせ

2025年9月27日（土）に開催した「kaco-LAB.フェス 2025」のアンケート結果の一部をご紹介します。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました！

今号の特集「つながるからこそ広がる」は、いかがでしたでしょうか。

今年度の「かこむ」では、会員同士の距離がより近づくような機会づくりに取り組んできました。その中で互いの活動への関心が自然と高まり、新たなつながりが生まれたことで、活動の幅も広がってきたと感じています。もっとkaco-LAB.のことを知りたい方は、いつでも窓口へお問い合わせください♪そして、あなたも「かこむ」をきっかけに、楽しく新しい活動を始めてみませんか？



最後まで読んでくれてありがとうございます

kaco-LAB.については
こちらから▶

